

総務省の補助事業を活用して、平成26年度末までに整備される無料公衆無線LANに、新たに外国人観光客をはじめ、多数の方が利用される施設や観光案内所等への整備を行うことにより、災害時は、避難住民の通信手段を確保し、避難住民が安否確認や災害関連情報の収集を行えるようにして、安全・安心の確保につなげていくとともに、平時は公衆無線LANを積極的に活用して観光情報の提供・発信を行うことにより徳島県のイメージアップや観光誘客につなげ、平時と災害時のリバーシブルな活用を目指していく。

また、平成26年度に整備した既存の公衆無線LAN認証システムに接続することにより、SSIDや接続方法を統一し、利用者がメールアドレスを入力するだけで簡易に公衆無線LANを利用できる環境を構築するとともに、災害時は無認証で時間制限なく利用できるようにする。

